

# 修正事例：別のファイルを開くと下書きが失われた

PDF Desk 自体を対象にした管理された再現試験です。修正済みの過去の動作であり、顧客の申告や被害ではありません。画面は試験当時の韓国語 UI を保持し、日本語 UI での新しい再現を示すものではありません。

## 環境

Windows 10.0.26300 x64 / Chrome 155.0.8059.80 / 1440×1000 /

自動ヘッドレスブラウザー。2026-10-24、3 経路それぞれ 1 回の基準試験。ソース b55ed90de177 → 53d304c11608。正確な時刻とハッシュは公開観察 JSON を参照。

## 期待する結果

別ファイルが下書きを置き換える前に保存方法を選べること。キャンセル後はタイトル、説明、画像、取り消し機能が保持されること。

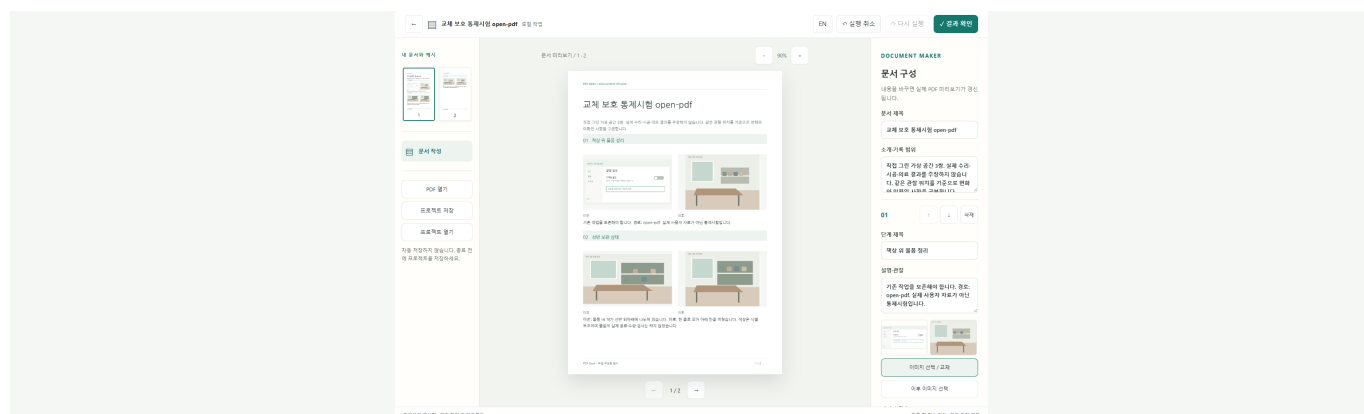
## 実際の結果

修正前：PDF を開く、プロジェクトを開く、PDF

をドロップのすべてで警告なしに置き換わり、取り消しが無効になった。修正後：3

経路ともキャンセルで作業を保持し、明示的な続行で新しい文書が開いた。顧客被害や発生率の測定はありません。

## 01 タイトル、説明、画像を変え、保存しない



元の写真記録の例を開き、タイトル、最初の説明、最初の画像を変更します。プロジェクトは保存しません。

## 02 修正前：別のファイルに置き換わる



**screenshot-ko.pdf** 로컬 작업

試験用の下書きは screenshot-ko.pdf

に置き換わりました。図は実際のファイル名部分の切り抜きです。警告がなかったことと取り消し無効は、実行時のダイアログと状態から記録しました。

## 03 修正後：置換確認をキャンセルする

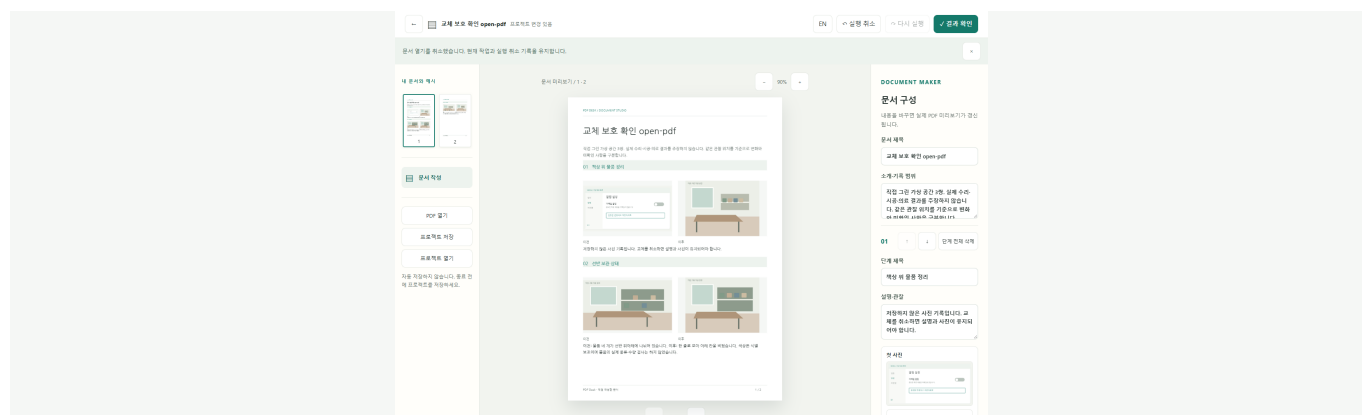
프로젝트 저장

저장하지 않고 계속

취소

図は実際の確認ボタン部分です。プロジェクトを保存、保存せず続行、キャンセルが表示されます。キャンセル後はタイトル、説明、画像、取り消し履歴を保持しました。確認画面全体は公開資料で確認できます。

## 04 修正後：下書きの保持を確認する



キャンセル後にタイトル、説明、画像、取り消し履歴を検証しました。プロジェクト保存はダウンロードの機会を提供し、すぐに下書きを破棄しません。PDFとプロジェクトは目的が異なるため別々に保存してください。